



コイルスプリングキャスター (2/2)

1 緩衝荷重試験条件

段階的な緩衝距離(mm)を加えて負荷荷重(kgf)を求める。

スプリング厚さ:

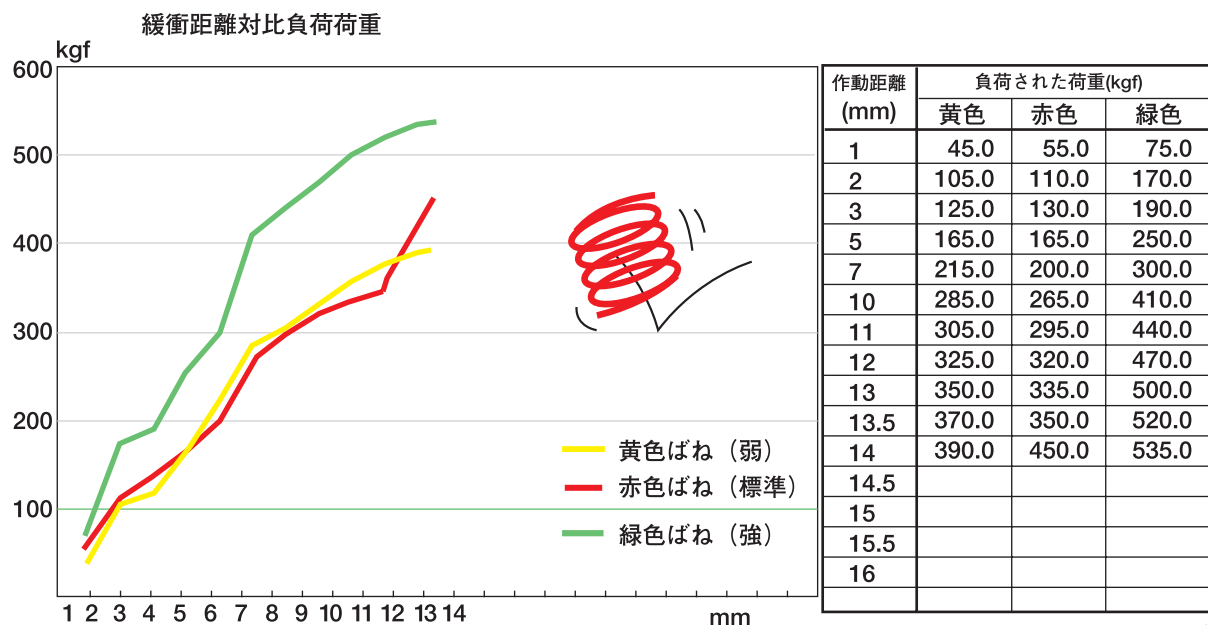
黄色: 4.1t (スプリングが50mmに6回巻かれたもの)

赤色: 4.7t (スプリングが50mmに6回巻かれたもの)

緑色: 6.6t (スプリングが50mmに5回巻かれたもの)

※スプリング緑色は廃番です。

2 試験結果



※過重負荷の試験データです。
キャスター耐荷重は車輪種類により違います。ご注意ください。

3 機種選定について

キャスターでゴム車輪は、弾力性があり、一番多く汎用的に使用されています。

特にコイルスプリングキャスターに採用したSST(スーパーソリッド車輪)は、ワンランク上の成分配分したゴム車輪です。ゴム車輪としては、弾力性が高く、耐摩耗性に優れています。コイルスプリングキャスターとの相乗効果は抜群です。

ウレタン車輪は、ゴムより硬度が高いため、始動抵抗が軽いです。また、耐荷重に優れ、油に強いです。しかし、少し硬度が高いため、路面よりの衝撃が若干強く感じます。

4 ばね交換について

万一、購入されて緩衝荷重の設定を間違われた場合、ばねは交換できます。
ばねをとめている六角ボルトをはずして下さい。

